

医療における倫理的連携： 国際的なコンセンサス・フレームワーク

質問と回答(Q&A)

2025年 改訂および採択

Q. コンセンサス・フレームワークの署名者は誰ですか？

A. コンセンサス・フレームワークは現在、国際患者団体連合(IAPO)、国際看護師協会(ICN)、国際製薬団体連合会(IFPMA)、国際薬剤師・薬学連合(FIP)、世界医師会(WMA)、国際病院連盟(IHF)によって支持されています。これは、医療関係者間の関係が倫理的かつ責任ある意思決定に基づいていることを保証することが、すべてのパートナーの共通の関心事項であるためです。

Q. コンセンサス・フレームワークはなぜ制定されたのですか？

A. 署名している全パートナーの共通の関心事項は、世界中の患者に高品質のヘルスケアを提供することです。患者の健康ニーズに応える最善のソリューションと医薬品に関する最新情報を提供するためには、医療にかかわる関係者間の連携が必要です。医療にかかわる関係者間の連携は、誠実に行われ、患者の最善の利益に資するものでなければなりません。患者が最も適切なケアを受けられるようにするためには、各パートナーが独自の役割と責任を担う必要があります。そのため、職務上の誠実性に対して共通の取組みを明らかにし、世界中で倫理的な交流を促進することを目的として、コンセンサス・フレームワークが制定されました。

Q. コンセンサス・フレームワークの制定プロセスについて教えてください。

A. 2011年以降、署名したパートナーは少なくとも年に2回、進展した部分と主な課題について話し合うために会合を開いています。対話と情報交換を通じて、各機関の規範やガイドラインには、いくつかの基本的な共通価値観があることが明らかになりました。グループ内において、共通点に焦点を当て、倫理的な交流の促進に貢献する方法を模索することに合意しました。コンセンサス・フレームワークは、グループとしての姿勢を示すことで、共通の価値観を把握し、パートナーや一般市民の間で信頼を築くことを目的として制定されました。

Q. コンセンサス・フレームワークの主な要素にはどのようなものがありますか？

A. コンセンサス・フレームワークは、各署名パートナーの個々の規範やガイドラインで共通の価値観や原則に基づいています。コンセンサス・フレームワークは、すべてのパートナーが掲げる価値観を強調し、透明性、尊重、信頼、治療に関する明確かつ独立した情報、および医療データやテクノロジーの責任ある利用といった価値観を守り、推進していくという継続的な取り組みを強調しています。

Q. コンセンサス・フレームワークの目標、および、想定される影響は何ですか？

A. 開発途上国や新興国では医療を取り巻く状況が急速に進化しています。このため、より広範で体系的な課題が、さまざまな利害関係者間の対応に悪影響を及ぼす可能性があります。これは、規制が限定的あるいは規制が存在しない業界や国、および、自主規制や政府により不適切な無理強いをされている業界や国においては、特に懸念すべき問題です。コンセンサス・フレームワークでは、患者の最善の利益に真に資する医療にかかわる関係者間の関係構築には、信頼と誠実さが不可欠であることを示しています。この点において、各パートナーには果たすべき役割があります。パートナー間の倫理的な交流の分野では長年にわたって大きな進歩が見られ、さまざまな共同イニシアチブが存在する国々もありますが、適切な交流を行うことの価値に対して認識を高めるためには、さらなる努力が必要です。コンセンサス・フレームワークは、主要な問題に対処する上での、署名した全パートナー間の協力関係を示しています。このフレームワークは、国家レベルにおける同様の集団的イニシアチブのモデルとなることを目指しています。それは、個別のガイドライン、ポリシー、規範を補完するものであり、共通価値観に基づく交流について、すべての利害関係者の理解を深めることを目的としたものです。

Q. コンセンサス・フレームワークには拘束力がありますか？

A. コンセンサス・フレームワークは拘束力のある文書ではなく、公式な強制力を持つ仕組みでもありません。また、このフレームワークは、新たな基準を設定したり、既存の個々の規範やガイドラインを変更したりすることを意図したものではありません。むしろ、各組織がすでに抱えている取組みに焦点を当て、強化するためのものです。

Q. コンセンサス・フレームワークは、なぜもっと規範的なものではないのでしょうか？

A. コンセンサス・フレームワークは、ポリシーを定める文書ではなく、既存の各規範やガイドラインに取って代わるものでもありません。むしろ、署名したパートナー間に共通した基本的な価値観に焦点を当てて強調し、医療にかかわる関係者間の交流において適切な活動を行うには、共同でアクションを起こすことが必要であることを示しています。

Q. 他の組織もコンセンサス・フレームワークを支持できますか？

A. 医療を提供するすべての関係者が、倫理基準と原則に従って行動することが大切です。この観点より、署名したパートナーは、他の医療にかかわる関係者に対しても、世界レベルで本コンセンサス・フレームワークを支持し、国内レベルではすべてのパートナーと協力して高い水準の慣行を行うことを、期待すると共に歓迎します。患者の健康や幸福を確保するためには、高い基準と誠実さを維持できるように、すべての関係者が倫理的な行動と交流へコミットすることが不可欠です。

Q. コンセンサス・フレームワークはなぜ2024年に更新されたのですか？

A. コンセンサス・フレームワークが発表されてから10年が経ち、署名したパートナーは用語を現代的に改め、医療データとテクノロジーの責任ある利用を支持する、という5番目の原則を追加しました。急速に拡大する医療データ技術と、患者ケアの向上におけるその重要な役割を鑑み、パートナーは、主要な医療機関を束ねる世界初の共同倫理原則の確立を目指しました。この原則によって、責任あるデータ収集と管理、透明性、管理責任と監視、および関係者間の連携が推進されています。

お問い合わせは下記までお願いいたします。

info@iapo.org.uk; icn@icn.ch; admin@ifpma.org; fip@fip.org; wma@wma.net; ihf.secretariat@ihf-fih.org